

令和7年度JR大湊線活性化協議会総会 議事概要

1 開催日時

・令和7年4月11日（金） 午後1時00分～午後1時40分

2 開催場所

・むつグランドホテル 孔雀の間

3 出席者

（委員）

むつ市長	山本 知也	会 長
野辺地町長 代理 副町長	江刺家 和夫	副会長
横浜町長	石橋 勝大	副会長
大間町長	野崎 尚文	
東通村長	畑中 稔朗	監 事
風間浦村長	富岡 宏	
佐井村長	太田 直樹	
七戸町長 代理 副町長	仁和 圭昭	
東北町長 代理 副町長	沼尾 啓吉	監 事

（オブザーバー）

東日本旅客鉄道株式会社 盛岡支社	
企画総務部 経営戦略ユニット 担当部長	井上 宏和
国土交通省 東北運輸局 青森運輸支局 次長	渡辺 康治
青森県 上北地域連携事務所 地域支援課 主幹	上野 桂
青森県 下北地域連携事務所 地域支援課 総括主幹	木村 崇

（事務局）

むつ市 政策推進部 部長	小笠原 洋一	事務局長
むつ市 政策推進部 次長	青山 諭	
むつ市 政策推進部 交通政策課 課長	角本 昌史	
むつ市 政策推進部 交通政策課 主査	丸谷 知功	
むつ市 政策推進部 交通政策課 主任	山崎 未来	

4 資料

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・配席図
- ・令和7年度第1回 JR大湊線活性化協議会総会資料
- ・令和6年度監査報告書
- ・令和6年度大湊線乗降調査業務委託業務報告書

5 議事

(1) 開 会

- ・事務局進行のもと開会。

(2) 出席者紹介

- ・事務局より、出席者（委員、オブザーバー）を紹介。

(3) 挨拶

- ・むつ市長 山本 知也（協議会会長）

(4) 議 事

議案第1号 令和6年度事業報告

- ・事務局より、総会資料P. 2～5のとおり説明を行った。
- ・大湊線利用実績の分析
- ・大湊線乗降調査事業

【意見・質問等】

- ・異議なし

⇒全員一致で承認された。

監査報告 令和6年度会計監査報告

- ・監事である東通村長より監査報告を行った。（令和6年度監査報告書）

⇒審査の結果、決算関係書類の計数は正確であることを報告。

議案第2号 令和6年度収支決算

- ・事務局より、総会資料P. 7のとおり説明を行った。
- ・収入額合計 329万9,282円（沿線自治体による負担金など）
- ・支出額合計 200万5,810円（乗降調査費用など）

【意見・質問等】

- ・異議なし

⇒全員一致で承認された。

議案第3号 令和7年度取組方針（案）

議案第4号 令和7年度事業計画（案）

議案第5号 令和7年度収支予算（案）

- ・事務局より、総会資料P. 8～10のとおり説明を行った。
- ・令和7年度の方針として、令和7年度事業の実施及び大湊線の路線利用実績データや路線の利用促進・地域活性化につながる情報の収集・分析などに取り組むことが示された。
- ・令和7年度事業計画として、大湊線利用実績の分析継続、JR大湊線利用促進助成事業、イベントカレンダー作成事業に取り組む。
- ・収入額合計 191万5,401円（沿線自治体による負担金など）
- ・支出額合計 191万5,401円（JR大湊線利用促進助成事業など）

【意見・質問等】

●質問：A 委員

・利用促進助成事業の助成対象人数が運賃補助 200 名、宿泊補助 100 名と設定されているが、これは令和 6 年度の乗降調査で観光目的とした人の何割程度か。

○回答：事務局（むつ市政策推進部交通政策課）

・調査の結果、観光目的等の利用を伸ばすべきという方向性が見えたため事業を計画し、日帰りで往復利用する方が 100 名、宿泊を伴う方が 100 名として設定したものである。

・その他、特に意見なし

⇒全員一致で承認された。

※議事は以上で終了

(5) そ の 他

・特になし。

出席者から一言ずつ御挨拶を頂いた。

(6) 閉 会

・事務局進行のもと閉会。